

アル・アクサ洪水第767日目：ウィトコフがイスラエルへ向かう中、イスラエル軍がガザのパレスチナ人を殺傷

Palestine Chronicle, 2025年11月9日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



ブレイジ難民キャンプで大規模な破壊が発生。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*すでに悲慘なガザ状況は、病院が破壊され、強制退去が増加し、食料、水、医薬品の欠乏が危険水準になって、ますます悪化している。

*イスラエル軍は西岸地区攻撃を激化し、殺傷と逮捕を更新している。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69,176人、負傷者170,690人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

11月9日 11:49 pm

*エルサレム・ポスト：イスラエル政府高官はエルサレム・ポストに対し、ラファのトンネルに閉じ込められているハマス戦闘員の対応に柔軟性を示せという米国の圧力が強まっていると述べた。米政府は、ハダル・ゴルディン中尉の遺体の返還を機に、戦闘員が武器を置いてイスラエル占領地域から退去する許可を与えよと提案している。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍車両がガザ地区中部のデイル・アルバラ東側地域に向けて発砲した。

*イスラエル・メディア：イスラエル当局者は、ラファに閉じ込められた戦闘員が降伏すれば殺害されないことをワシントンに保証することを提案した。米国はイスラエルに対し、安全な通行を許可し、トランプ停戦計画の第2段階を開始するよう圧力をかけている。

*アル・ジャジーラ：ガザ・ジェノサイドの犠牲者を代表する弁護士団は、パレスチナ囚人の遺体に見られた拷問の跡や、ジャーナリストへの標的殺害などを含む新たな証拠を国際刑事裁判所に提出した。法律専門家筋は、2008年から続いている法的取り組みの大きな前進となると見ている。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は、ハーン・ユニス東部で住宅を標的にした砲撃と爆破活動を行った。

11月9日 11:17 pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスの指導者イスマイル・リドワンは、イスラエルが停戦違反を続け、人道支援の妨害を続けているが、ハマスとして停戦遵守を続けると、改めて表明した。また、また衝突が起きたとしても、ハマスや人民は身を守る抵抗権を行使するだけで、全責任はイスラエルにあると警告した。

11月9日 10:05 pm

*アル・ジャジーラ：人権に関する報道は、2023年後半にイスラエル軍がガザのバスマ不妊治療センターを攻撃し、数千個の凍結胚を死滅させたことを特集した。占領地パレスチナに関する国連調査団の元団長のナヴィ・ピレイは、この攻撃は未来のパレスチナ人出生を阻止する意図的な行為であったと述べた。

*チャンネル15：イスラエルのメディアは、ラファに閉じ込められているハマス戦闘員に柔軟な姿勢をとるようにと米国の圧力が強まっていると報道している。

*アル・ジャジーラ：ハマス幹部のイスマイル・リドワンは、イスラエルが停戦違反と人道支援制限を続けていると述べ、ラファ・クロッシングの再開と遺体収容への国際的援助の許可を早急にするように、イスラエルに圧力をかけよと要求した。

*アル・ジャジーラ：現地からの報告によると、イスラエル軍はラファのいくつかに地域で大規模な家屋破壊作戦を実施している。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ記者組合は、各地の避難民キャンプ内でパレスチナ人ジャーナリスト44人をイスラエル軍が殺害したと発表した。2023年10月以降イスラエル軍によって殺害されたメディア関係者は254人で、これは報道を封じるための組織的攻撃だと非難した。

11月9日 8:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：イエメンの新任参謀長ノアリ・ハミド・アル・マザニ少将は、アル・カッサム旅団指導部に公式文書を送り、ガザでの抵抗運動を称賛し、イエメンの支援継続を改めて表明した。

11月9日 8:04 pm

*イスラエル・メディア：野党指導者ヤイル・ラピッドは、先週西岸地区で起きた入植者の暴力行為を「イスラエルとユダヤ民族にとって恥だ」と非難し、軍に対して治安維持を求めた。

*イスラエル・メディア：ラファで発掘された遺体が国際赤十字委員会を通じてイスラエルに引き渡されたが、それがハダル・ゴルディン中尉の遺体であることが確認された。

*アクシオス：ジャレッド・クシュナー大統領補佐官が、ガザ停戦合意の履行に関する段階をネタニヤフ首相と協議するために、イスラエルに到着した。

*アル・ジャジーラ：スロベニアのナターシャ・ピルツ・ムサル大統領は、スロベニアはパレスチナ国家樹立の見通しを排除しようとする試みに反対すると述べた。また、スロベニアはイスラエルへの武器輸出を停止し、一部のイスラエル高官に入国禁止措置を課したと言った。

11月9日 5:45 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、2014年から拘束されていたハダル・ゴルディン中尉の遺体を回収できなかったが、アル・カッサム旅団が発見し発掘した。

*カン：明日に予定されているネタニヤフ首相の公判を、緊急会合出席を理由に延期を求める要請を、裁判所が承認した。

11月9日 5:31 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルがジェノサイド的破壊を続ける中、隣のシリアではアハマド・アッシャラー（ジョマーニ）政権に対する抵抗運動が広がっている。メディアはこれを「アサド支持派」で構成されていると表現している

が、その言い方は、2011年に始まり2024年12月にアサド政権崩壊に至った攻撃の後、シリア軍に対して用いられた軽蔑語と同じである。[ジェレミー・ソルトの小論](#)を読みたい¹。

*Wafa: パレスチナ通信社 Wafa は、イスラエル軍がラマッラーの北にあるウンム・サファ村を襲撃し、現場で何人かの若者を拘束して尋問したと報じた。イスラエル軍部隊は村全体に展開し、住民を呼び止めては身分証明証を確認し、何人かを尋問のために拘束し、その後釈放するどこかへ移送した。

*パレスチナ・メディア: ガザ市ではインターネットと携帯電話ネットワークが完全遮断されている。

*イスラエル軍: イスラエル軍は、戦闘部隊向け 7,000 名を含む追加兵士 12,000 名の募集が必要だと発表した。イスラエル軍計画・人事部長は、2027年初頭には兵員数が激減すると述べ、義務兵役期間を3年間に延長する必要があると言った。

11月9日 4:40 pm

*パレスチナ・クロニクル: 目撃者の証言、人権団体と国連のデータによると、この数週間に違法イスラエル・ユダヤ人入植者による西岸地区の村や町への襲撃が急増している。

*Wafa: パレスチナ保健省は、手足切断手術を受けた人々のための専門的リハビリテーションを支援し、身体的障害を受けた人々のリハビリテーション・システムの再建のための国際基金キャンペーンを開始したと発表した。

*ロイター通信: イスラエル政府のショシュ・ベドロシアン報道官は、イスラエル軍に代わるガザ安定国際部隊にトルコ軍を加えないと言った。

11月9日 4:24 pm

*パレスチナ・クロニクル: 市民防衛団が行けない被災地が多くある中で、新たな死傷者が報告されている。ハーン・ユーニスでは、イスラエル軍の不発弾の爆発で子どもが1人死亡した。ガザ回廊全体が地雷原のような状態になっている。

11月9日 4:03 pm

*アンサールッラー声明: イエメンのアンサールッラー参謀長はアル・カッサム旅団へのメッセージの中で、「いかなる犠牲を払ってもパレスチナ抵抗運動を支援する」と述べた。イスラエルがガザ攻撃を再開すれば、アンサールッラーもイスラエルへの軍事攻撃を再開すると言った。

*イスラエル首相府: 首相府は、イスラエル軍が赤十字からイスラエル人捕虜の遺体を受け取り、イスラエルへ搬送中であることを確認した。

*アル・カッサム旅団: 旅団は、昨日ラファのイエブナ難民キャンプ内のトンネルで発見したイスラエル軍将校ハダル・ゴルディンの遺体を今日引き渡すと発表した。

*ガザ保健省: 過去24時間で7人の死亡を確認した。瓦礫の下から掘り出した遺体6人と、新たにイスラエルの攻撃で死亡した1人である。他に負傷者5人出た。これで2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者69, 176人、負傷者170, 690人となった。

11月9日 2:10 pm

*ニュースのまとめ

・過去24時間の死傷者; ガザ保健省は、この24時間に病院へ搬送された死者は7人、負傷者は5人と発表した。死者7人のうち6人が瓦礫の中で行方不明になっていた遺体で、1人が新たに殺害された人である。ガザ保健省は、まだ多くの遺体が瓦礫の下や道路上に残されており、救急隊や市民防衛団のアクセスが困難なために放置されていると言った。10月11日の停戦開始以降のイスラエルの停戦違反の攻撃の犠牲者は、死者241人、負傷者619人。瓦礫の中から収容できた遺体は528体である。2023年10月7日以降の犠牲者は、死者69, 176人、負傷者170, 690人である。

・ネタニヤフ首相、遺体送還を期待; ネタニヤフ首相は、閣議で、ハダル・ゴルディン中尉の遺体を今日の午後に受け取る見込みだと述べた。

・家屋破壊; イスラエル軍は西岸地区サルフィートの西方のブルキン村で家屋破壊を行った。

¹ アサド崩壊後のシリアは、北西部はトルコが支配、北東部は米国とクルド族が支配、南部はイスラエル支配で、現政権は米国派で、米国に基地を提供し、親イスラエルで、たぶんアブラハム合意に入ると見られている。

- ・入植者襲撃；入植者らは、西岸地区ベツレヘム南東のアル・マニヤ村でパレスチナ人の車両を攻撃した。
- ・ヘブロンへの侵攻；イスラエル軍はヘブロン北部ノベイト・ウンマルの町へ侵攻、家宅搜索と襲撃を行った。
- ・西岸地区併合政策の一環としての入植者暴力；ユーロ地中海人権モニターは、39日間で324件の入植者の暴力を記録した。143人が負傷し、4,200本の樹木を破壊したが、これらの暴行はイスラエル軍の保護のもとで行われ、事実上住民追放と領土併合を目的としていると述べた。
- ・エルサレムと街頭破壊；エルサレムのイスラエル占領当局は、事前通告なしで空港通りの街路をブルドーザーで整地して、新道路を建設した。これによって事務所やバス停などの商業施設が破壊された。
- ・米特使到着；カンによると、明日スティーヴン・ウィトコフとジャレッド・クシュナーが到着し、ラファで閉じ込められているハマス戦闘員の問題と停戦計画の履行状況を視察し、協議する。
- ・ネタニヤフ首相、公判延期を要請；イスラエル・ハヨム紙は、ネタニヤフ首相は明日予定されている自分の汚職裁判を、「緊急」の政治会合のために延期することを要請したと報じた。

11月9日 12:37 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの地下刑務所に多数のガザ出身のパレスチナ囚人を収容しているが、人権弁護士はそこを拷問部屋だと指摘している。日光の遮断、長期にわたる独房監禁、飢餓に追い込む貧弱な食事、日常的な身体的虐待を例として挙げている。この地下刑務所はラケフェットと呼ばれ、テルアビブ南東にあるラムラ刑務所複合施設の地下にある。

*ガザ保健省：3歳未満の子どもを対象に予防接種を行うと発表した。

*アナドル通信：トルコのエルドアン大統領は、トルコはガザにプレハブ住宅を送る準備をしていると述べ、緊急物資の配送は人道的に必要不可欠だと強調した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ回廊南部のハーン・ユニス東部とガザ回廊北部のジャバリヤ東部を砲撃した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は、占領下にエルサレムのシルワン地区で、入植者団体の代理だと言って権利を主張し、パレスチナ人世帯を家から追放した。

11月9日 12:15 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、ラファに閉じ込められている戦闘員は決して降伏しないと述べ、この先衝突が発生しても、責任はイスラエルにあると言った。なお、ハダル・ゴルディン中尉の遺体の引き渡しとラファに閉じ込められている戦闘員の安全な退出をめぐる交渉が続いている。

11月9日 11:11 am

*アル・ジャジーラ：アル・カッサム旅団は、昨日ラファ市のイブナ難民キャンプのトンネル内で発見したイスラエル軍将校ハダル・ゴルディンの遺体を引き渡すと発表した。ゴルディンは2014年に拘束され、11年後にその遺体が回収された。これは、ラファのイスラエル占領地域のトンネルに閉じ込められているハマス戦闘員のめぐるイスラエルと米国のデリケートな交渉の最中に起きたことである。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエルの治安当局は、現地時間午後2時に遺体を受け取る準備をしていると発表した。遺体の身元を明らかにしなかった。10月10日の停戦発効以降、パレスチナ抵抗勢力は生存人質20人を解放し、残る死亡人質28人のうち23人の遺体を引き渡したが、残る5人の遺体の中に2023年10月より前に死亡した将校ハダル・ゴルディンとタイ人の遺体が含まれている。

*アル・カッサム旅団：ラファで我らの戦闘員との間に発生した衝突の責任はイスラエル占領軍にある。我らの戦闘員は、占領軍が支配する地域の中で、自衛のために戦っている。我々のドクトリンには降伏という概念はない。我々は仲介者に対し、イスラエルに停戦を守らせ、イスラエルが停戦破りの口実を捏造するのを止める責任を実行することを求める。我々は、極めて困難な状況の中で、遺体回収を行っている。残る遺体を回収するには専門的技術者チームと装備が必要である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル当局は、ヨルダン溪谷北部のバルダラ地区とタヤシール地区から数百ドゥナムの土地を、軍事用に接収する決定をした。

11月9日 11:10am

*アル・ジャジーラ：占領地エルサレムのシルワン地区のバタン・アル・ハワの住宅を、イスラエル警察が包囲して、立ち退きを強制している。イスラエルは、多くの場合、建築許可がないことを口実にして、家屋を取り壊して、土地を奪っている。

*国境なき医師団：国境なき医師団は、ガザで必要治療を受けられない数千人の患者を外国へ緊急医療搬送を行うことを要請した。その前に、ガザ保健省は、ガザでは癌治療薬の64%が不足で、早期診断システムも機能しておらず、癌患者12,500人が生命の危険にさらされていると発表していた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍ヘリコプターがハーン・ユーニス東部を激しく攻撃した。

*チャンネル12：元軍検察官のイファット・トメル・イエルシャラミは自殺未遂の疑いで入院した。彼女は、パレスチナ人囚人に対する拷問と性的暴行の映像のリークに関与したとして、自宅軟禁の処分を受けていた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル海軍の軍艦が、ラファ市東部地区を砲撃した。

*イエディオト・アハロト：政治筋によると、イスラエルは、ハマスの発見したハダル・ゴールドイン中尉の遺体の即時返還を求め、これを非常に深刻に受け止めている様子だ。

11月9日 1:17am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、西岸地区ヘブロン北にあるアル・アルーフ難民キャンプを襲撃した。

*パレスチナ・メディア：西岸地区アル・ビレ市所有の土地に作られたプサゴット入植地付近で、パレスチナ人若者が入植地に火炎瓶を投げた後、火災が発生した。

11月8日 11:57pm

*パレスチナ・クロニクル：イエメンは、米国、イスラエル、サウジアラビアの情報機関と繋がるスパイ・ネットワークを解体したと発表した。このスパイ・ネットワークは、イエメン国内の軍事・民間施設を監視し、空爆を支援していた。

11月8日 11:45pm

*パレスチナ・メディア：占領地エルサレムのアル・アクサ・モスクの南方にあるシルワン地区バトゥンヌル・ハワで、パレスチナ人数十人が、入植者に有利になる立ち退き命令に反対する抗議デモを行った。自分たちの家と土地に対する権利を主張し、シルワンのアラブ的性格を変えようとする強制移住政策を非難した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区トゥバの南にあるアル・ファラ難民キャンプで、イスラエル軍の襲撃でパレスチナ人1人が死亡した。

11月8日 9:44pm

*イスラエル・メディア：米政府高官はチャンネル12に対し、ハダル・ゴールドイン中尉の遺体返還は、ネタニヤフ首相がラファに封じ込まれているハマスの戦闘員問題を解決するチャンスになると言った。

*タイムズ・オブ・イスラエル：ヤイル・ゴラン民主党党首は、政府に早期選挙を迫る努力をすると表明した。

*WHO：WHO報道官はアル・ジャジーラに対し、外国で治療を受ける医療搬送を待っている患者が死亡しており、WHOは医療器具や薬品の搬入許可を毎日イスラエル当局に行っていると語った。